

カリキュラム

●必修科目 ◆留学生用 無印は選択科目
※カリキュラムは一部変更になる場合があります。

		一年次	二年次	三年次	四年次	
教養科目	基礎科目	●キャリア演習I ●人体の構造と機能及び疾病 ●医療と福祉のあゆみ ●文章表現の技術	●キャリア演習II			
	総合教養	心理学I 政治学I 倫理学II 心理学II 政治学II 日本史I 法学I (日本国憲法を含む) 経済学I 日本史II 法学II 倫理学I 生物学I 生物学II	社会学I 外国史I 社会学II 外国史II 化学I 化学II			
	情報と言語	マルチメディア演習A ◆日本語I 英語表現法I ◆日本語II 英語表現法II ◆日本事情I 韓国語表現法I ◆日本事情II 韓国語表現法II ROSE	マルチメディア演習B 中国語表現法I 中国語表現法II フランス語表現法I フランス語表現法II			
	健康と運動	●健康と運動の科学 ●生涯スポーツI ●生涯スポーツII				
コア科目	学科	●健康福祉論 ●スポーツ科学概論 ●社会福祉原論 ●生涯スポーツ論 ●ソーシャルワーク総論 ●スポーツ指導者論 ●コミュニケーション基礎 ●高齢者福祉	●障害者福祉 ●レクリエーション基礎 ●児童福祉 ●アダプテッドスポーツ論 ●生理学 (運動生理学を含む) ●水泳・水中運動	●医療福祉論 ●介護予防運動指導法 ●健康運動指導法I (有酸素運動) ●健康運動指導法II (レジスタンス運動) ●卒業研究演習I	●卒業研究演習II	
	社会福祉領域科目	介護概論I 高齢者福祉論I ソーシャルワーク演習I	障害者福祉論I 児童福祉論I 社会調査論 地域福祉論 福祉経営論	公的扶助論 ソーシャルワーク論I ソーシャルワーク演習II ソーシャルワーク実習指導I	社会保障論 ソーシャルワーク論II コミュニティーワーク論 権利擁護と成年後見 ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク実習指導II ソーシャルワーク実習 保健医療サービス論 司法福祉論 福祉行財政と福祉計画論
学科専門科目	健康スポーツ領域科目	陸上競技 サッカー 柔道	対人生活支援の方法 (ケースワーク) 対人生活支援の方法 (グループワーク) 器械運動 (体づくり運動を含む) バドミントン	ダンス レクリエーション指導法 体育・スポーツ原論 スポーツ心理学 スポーツ社会学 (スポーツ史を含む) トレーニング論	アダプテッドスポーツ指導法 スポーツ経営学 バイオメカニクス スポーツコーチング論 機能解剖学 体力測定評価演習	栄養学 (運動栄養学を含む) スポーツ医学 子どもの発育発達と運動 レクリエーション実習 スポーツ指導実習 救急処置法
	教職関連科目	教職概論	教育原理 教育心理学 教育制度論 教育課程論 保健体育科教育法I	道徳教育の指導法 精神保健 保健衛生学 (公衆衛生学を含む) ★学校経営と学校図書館	保健体育科教育法II 特別活動の指導法 教育方法論 生徒・進路指導論 教育相談 学校保健 (小児保健・学校安全を含む)	介護等体験 学校図書館メディアの構成 ★学習指導と学校図書館 ★読書と豊かな人間性 ★情報メディアの活用
				保健医療サービス論 司法福祉論 福祉行財政と福祉計画論	保健医療サービス論 司法福祉論 福祉行財政と福祉計画論	

PICK UP **健康福祉論**

健康福祉は、身体とこころの健康の維持、高齢者・障がい者・児童などの生活サポートや相談、多様な生活行動の援助、生活環境の整備など福祉援助に直接かかわる分野です。一人ひとりの命を守ること、健康を保つこと、地域社会での安全・安心な生活設計と社会的支援についての課題を発見し、解決への基本的知識を身につけることが目標です。1年次の必修科目。

PICK UP **介護予防運動指導法**

高齢者がいつまでも健康でいきいきとした生活を送るためのトレーニングである介護予防運動。3年次の必修科目として、介護予防運動の基本的な動きや指導方法について学習を進めていきます。実際の現場で行っている内容を紹介しながら、対象や目的に応じたプログラムを作成し、一人ひとりに合わせた適切な指導ができるようになることを目指します。